

一斉にスタートしたランナーたち



たすきに込めた仲間との絆

◎第48回愛媛県クラブ対抗駅伝競走大会

第48回愛媛県クラブ対抗駅伝競走大会は3月9日、町内で開催され、約200チームの選手らが参加しました。

毎年、県内各市町で開催されている本大会。当町では、第33回大会以来の開催となり、出場した選手や応援者など約2,000人が、大会を盛り上げるべく鬼北町を訪れました。

また当日は、鬼北町役場前駐車場で、きじ鍋の無料提供や特産品の販売なども行われ、参加した人たちは、全力を出し切り疲れ切ったその体を、鬼北町ならではの美味しさで癒していました。

鬼北TIGRINHOの選手ら



大活躍！県サッカー協会が高評価

◎愛媛県新人サッカー大会

3月1日、愛媛県新人サッカー大会が松山市の愛媛県総合運動公園球技場で開催され、地区予選を勝ち抜いた近永スポーツ少年団の「鬼北TIGRINHO（チグリニョ）」が出場しました。

少年少女のゴールデンエイジの時期にしっかりと技術の身に付け、中学、高校、大人になって活躍できる選手を育てる「ピラミッド構想」に取り組んでいる「鬼北TIGRINHO」。平成25年度の5・6年生を中心に、しっかりと基礎技術を身に付けた結果、本大会では、「県トップ」と言われる「帝人サッカースクール」と大接戦を繰り広げました。

ネット際の攻防を制するのは…



仲間と繋ぐボールで、つかめ！勝利を

◎鬼北町長旗争奪バレーボール大会

3月16日、鬼北総合公園体育館で、「鬼北町長旗争奪バレーボール大会」が行われ、町内外から9チームが参加しました。

見事なチームプレーで展開される攻防戦。参加した選手らは、懸命にボールを追いかけ、時にチームメイトと声を掛け合いながら、熱い戦いを繰り広げました。そして、最後まで諦めず戦い切った選手らの顔には、満足そうな笑顔が溢れていました。

主な結果は次の通りです。

①ZERRO②三崎クラブ③とみすクラブ

スポーツ少年団講演会



スポーツで、子どもの心を育てる

◎鬼北町スポーツ少年団講演会

鬼北町スポーツ少年団講演会は3月16日、鬼北総合公園で開催されました。

「子どものスポーツを考える」と題して、高知大学体育会サッカー部監督の野地照樹氏を講師に迎えて行われた本講演会。野地さんは、「基礎基本を教えること」「子どもを育てること」の大切さを話し、「教育とは児童生徒を自立させるためにある。スポーツを通して「自立つ子」を育てよう」と熱く語りかけました。

参加した保護者や関係者らは、野地さんの言葉一つ一つに熱心に耳を傾け、真剣な表情で聞き入っていました。